九州地方（自然環境）

ポイント1 地形

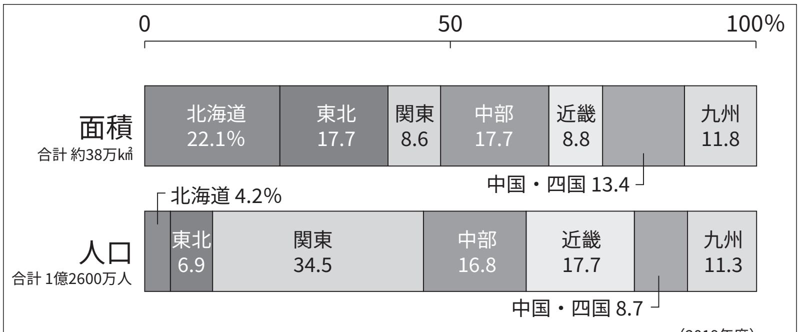
＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

九州地方の地形

九州島と多くの島々が

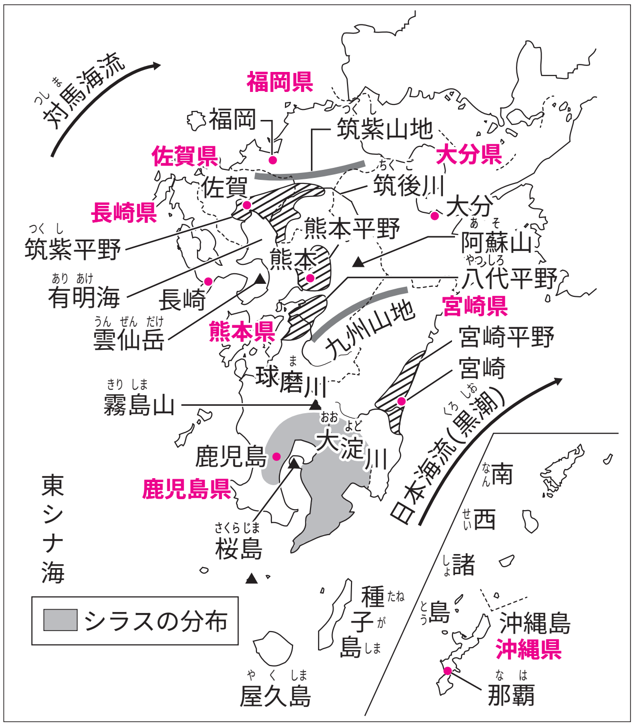
南北に長く連なる

資料1 日本の各地方の面積と人口



（2019年度）
（「日本国勢図会」2020/21年版より作成）

資料2 九州地方



火山	九州地方には火山が多い 【例】雲仙岳，桜島，霧島山など
カルデラ	火山の爆発や火口周辺の陥没(かんぼつ)などによってできた大きな円形のくぼ地 【例】阿蘇山(あそさん)など
シラス台地	火山灰が厚く積もった台地 シラスは軽くて水を通しやすいため水はけがよい 【例】主に九州南部

資料3 桜島（鹿児島県）

資料4 阿蘇山のカルデラ（熊本県）

リアス海岸	奥行きのある湾と岬が入り組んだ海岸 【例】九州北西部，対馬など
さんご礁(しょう)	さんご虫の死がいなどが固まったもの 【例】南西諸島

1993年には屋久島（鹿児島県）が世界自然遺産に登録

資料5 世界自然遺産に登録された屋久島（鹿児島県）にある巨大な縄文杉(じょうもんすぎ)

ポイント2　気候

＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

九州地方の気候の特徴

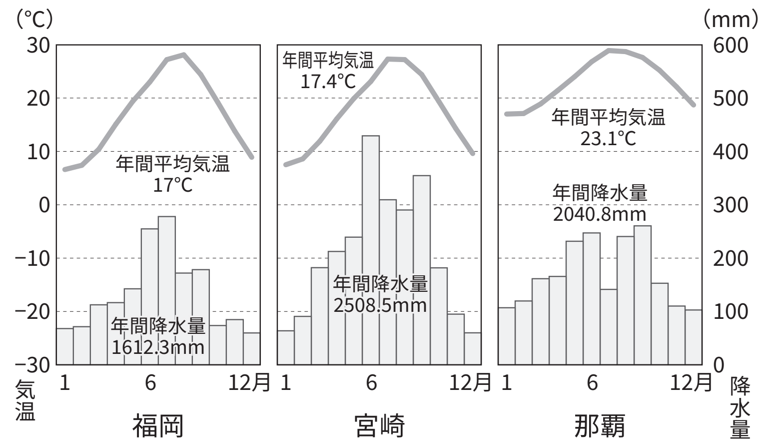
太平洋側の気候（温帯）	対馬海流と日本海流（黒潮）という二つの暖流の影響により冬でも比較的温暖
南西諸島の気候（亜熱帯）	一年中温暖

梅雨や**台風**の影響で，夏から秋の降水量が非常に多い

└ 赤道付近で発生した低気圧が発達したもの

北部では北西の季節風の影響で冬に雪が降ることもある

資料6 九州地方の各地の雨温図



（「理科年表」2020年版より作成）

確認テスト

次の問いに答えなさい。

(1) 火山の爆発や火口周辺の陥没などによってできた大きな円形のくぼ地を何というか。　カルデラ

(2) 火山灰が厚く積もった台地を何というか。　シラス台地

(3) 奥行きのある湾と岬が入り組んだ海岸を何というか。　リアス海岸

(4) さんご虫の死がいなどが固まったものを何というか。　さんご礁

(5) 赤道付近で発生した低気圧が発達したものは何か。　台風

(6) 6月から7月頃の降水量が多くなる時期を何というか。　梅雨